

## 令和3年度 高槻市介護保険事業者協議会 事業報告

### 高槻市介護保険事業者協議会 役員名簿

役職名	氏名	法人名	所属部会
会長	北元 正志	社会福祉法人 真昌会	
副会長	鈴木 みどり	株式会社 トップコーポレーション	防災対策部会部会長（兼務） （11月1日～）
会計	川北 哲也	社会福祉法人 松輪会	
理事	坂本 貴政	社会医療法人 仙養会	居宅介護支援部会部会長
理事	石神 洋一	特定非営利活動法人 たかつき	在宅サービス部会部会長
理事	長嶺 満利子	社会医療法人 愛仁会	施設サービス部会部会長
理事	池田 浩之	社会福祉法人 高志会	地域包括ケアシステム部会部会長
理事	河本 剛志	社会医療法人 祐生会	認知症支援部会部会長
理事	羽田 浩朗	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	介護人材育成部会部会長
理事	田中 章徳	特定非営利活動法人 高槻まごころ	防災対策部会部会長 （～10月末）
監査	向井 学	有限会社 アクティ	
監査	上田 拓	社会福祉法人 恭生会	

### 令和3年度 基本方針

近年稀にみる感染災害への対応に追われる状況の中、我々介護事業者の健全な事業継続が損なわれることのないよう情報共有を図り、助け合える組織づくりを進めて参ります。また、これから行われるワクチン接種等にもできる限り協力し、感染終息に向けた取り組みを進めていきます。

更に、令和3年度の介護報酬改定に伴い義務化されることとなった様々な取り組みについて、事業所間での情報共有を図っていきます。特に、防災対策部会において、避難計画やBCPの策定など、先駆的な取り組みを紹介する等の情報共有を図り、共に考え共に進める体制を構築して参ります。

最後に、これからの3年間で最も要介護者が増加する状況の中で、介護人材の確保が喫緊の課題であることを鑑み、介護人材の確保に向けた取り組みを力強く推し進めて参ります。まずは、ワークサポート高槻の相談ブースについて、会員間で有効活用していきます。

## 令和3年度 目標

1. 新型コロナウイルス感染症拡大状況の中、会員間での情報共有を積極的に図り、感染拡大防止に取り組みます。また、ご利用者様等のワクチン接種にできる限り協力していきます。
2. 介護報酬改定に伴う事業所での様々な義務化について、先駆的な取り組みを共有するなど、円滑な事業所運営に寄与していきます。特に、防災対策部会においては、避難計画やBCPの策定が行えるよう事業所を支援していきます。
3. 介護人材確保への取り組みをより推進するために、行政担当課との協議、及び連携を強化していきます。そのための第一歩として、ワークサポート高槻の相談ブースについて、会員間で有効活用していきます。また、小中学校での学校研修について、オンラインでも行えるよう進めていきます。
4. 防災対策部会の活動や、協議会としての防災備蓄品を揃えるなど、協議会内の災害対応力を向上させていきます。
5. 協議会加盟事業者のケアの質の向上等のために、協議会内での研修を進めるとともに、「高槻市研究発表会」等を開催して参ります。また、これらの活動等について、協議会内のみならず広く市民への情報発信にも取り組んでいきます。
6. 地域包括ケアシステムの構築の推進のために、医療関係団体、及び地域関係団体等との連携強化と協働について検討・推進していきます。

## 事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルスの変異株の対応に追われる一年となりました。2年度に比べてさらに多くのクラスターが発生し、休業せざるを得ない状況も多く、各法人の業績にも大きな影響を与えました。このような背景の中、協議会の活動も自粛・縮小せざるを得ない場面が多く、残念ながら活動量の少ない一年となりました。ただ、長寿介護課の協力を得て「たかつき DAYS」に初めて介護職の特集を組んでいただくことができ、会員法人の職員を紹介してもらう形で介護職の良さをアピールすることが出来ました。尚、社会が不景気になる中で一部の労働者が介護業界に転職する動きもみられ、介護人材の確保については若干の改善傾向となっております。

目標1につきましては、個人情報保護に配慮しながら可能な範囲で情報共有を図りました。また、ワクチン接種の協力は各法人単位で行うこととなりました。

目標2につきましては、防災対策部会がBCPの作成のための研修などに取り組みました。

目標3につきましては、ワークサポート高槻の相談ブースを可能な限り有効活用しました。また、高槻市立第九中学校の職業体験授業で介護の仕事の紹介授業をしました。

目標4につきましては、非常時の水源確保のために可動式の浄水器を購入しました。また、今後の高槻市の地域防災のモデル事業として開始した「柳川地区コミュニティ防災ワークショップ」に団体としての代表法人が参画しました。

目標5につきましては、前年度に続き「高槻市研究発表会」はコロナ禍で開催ができなかったものの、各部会や空木等を通して、先駆的取り組み等を会員間で共有いたしました。また、市民にも当協議会の情報発信に努めました。

目標6につきましては、前年度に続き、モデル事業としての「上牧セーフティネット会議」をコロナ禍でも可能な範囲で開催し、諸団体と連携して地域課題の共有を行いました。

月別活動報告

	活 動	内 容
4月13日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度総会の開催について</li> <li>2. 令和2年度事業報告・令和3年度事業計画について</li> <li>3. 令和2年度総会の開催について</li> <li>4. アウトリーチ型研修完了報告書・助成申請書の提出について</li> </ol>
5月11日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和2年度事業報告・令和3年度事業計画について</li> <li>2. 令和3年度総会の開催について</li> </ol>
6月8日	総会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総会</li> </ol>
6月8日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度アウトリーチ型研修助成申請書の提出について</li> </ol>
7月13日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報誌11月号特集記事、11月CATV広報番組について</li> </ol>
8月10日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報誌11月号特集記事 取材先について</li> <li>2. RUN伴 写真の募集と協賛金について</li> </ol>
9月14日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. たかつき DAYS Q&amp;Aについて</li> <li>2. JCOM取材先応募について</li> </ol>
10月12日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今年度の介護フェスタの開催の可否について</li> </ol>
11月	介護のおしごとフェスタ	中止
11月9日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今年度の介護フェスタの開催の可否について</li> </ol>
12月14日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 介護フェスタの今後の開催と実施可否の判断基準について</li> </ol>
1月11日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアマネ不足について</li> </ol>
2月8日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和4年度役員改選について</li> </ol>
3月8日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事会日程について</li> <li>2. 令和4年度入会継続確認について</li> </ol>

定例理事会 : 毎月 第2火曜日 14:30～

令和3年度 居宅介護支援部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	坂本 貴政	社会医療法人 仙養会	
副部会長	福田 裕一	株式会社テイクコーポレーション	
副部会長	古川 幸代	社会福祉法人 恭生会	
幹事	山本 昌史	アイケアライフ 株式会社	
幹事	原地 由里子	社会福祉法人 高槻市社会福祉事業団	
幹事	浜根 千絵	社会福祉法人 高志会	
幹事	宮脇 郁子	社会福祉法人 高槻ライフケア協会	
幹事	志場 幸子	社会医療法人 愛仁会	
幹事	徳留 規子	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	
幹事	徳田 智浩	株式会社トップコーポレーション	

事業報告

令和3年度は、引き続きコロナ禍において幹事会・研修とも全てオンラインで行った。同年度は介護保険改定年であったことから同改定をテーマにしたもの、またオンラインといったタイムリーなテーマを扱った研修を企画した。居宅部会としてのMCSグループは現在加入数は約半分程で留まっており、現状変わらない。年度後半は関係者より相談のあった「高槻市内ケアマネジャー不足問題」についても幹事内で情報共有を行った。

月別活動報告

	居宅介護支援部会活動	内 容
4月	オンライン幹事会開催	研修企画
6月	オンライン幹事会開催	研修企画
6月	居宅部会開催（オンライン）	介護報酬改定「これは知りたいケアマネジャーの疑問」
7月	オンライン幹事会開催	研修評価
8月	オンライン幹事会開催	研修企画・情報共有
9月	オンライン幹事会開催	研修企画・情報共有
10月	オンライン幹事会開催	研修準備
11月	居宅部会開催（オンライン）	訪問診療医が語る医療と介護連携～オンライン診療の現状から災害時の訪問診療まで～
12月	オンライン幹事会開催	研修評価
1月	オンライン幹事会開催	ケアマネジャー足りない問題共有
2月	オンライン幹事会開催	ケアマネジャー足りない問題共有
3月	オンライン幹事会開催	ケアマネジャー足りない問題共有

令和3年度 在宅サービス部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	石神洋一	特定非営利活動法人たかつき	
副部会長	砂 亮介	株式会社 123	
幹事	向井 学	有限会社 アクティ	
幹事	岡川 春奈	社会福祉法人 高槻市社会福祉事業団	
幹事	野口 直美	社会福祉法人 高槻ライフケア協会	
幹事	森谷 和代	株式会社 テイクコーポレーション	
幹事	浅井 智子	株式会社 トップケア	
幹事	荒木 直人	株式会社 トップコーポレーション	
幹事	小笠 孝治	株式会社 ケンモク	
幹事	杉谷 慎二	アイケアライフ 株式会社	

事業報告

令和3年度も引き続きコロナ対策を取りながらの研修開催となり、幹事会、研修ともすべて Zoom 形式にて開催した。

月別活動報告 ※会合はすべて Zoom で開催

月別活動報告	部会活動	内容
令和3年 4月	第1回幹事会	今年度の研修内容についての打ち合わせ。MCS活用について
7月9日	コーチングセミナー	ひなたぼっこ 代表取締役 中村亜希子氏を講師を講師にグループワークも含むセミナーを開催 参加者 40名
8月	第2回幹事会	7月研修会の振り返りと、次回研修について
10月	第3回幹事会	次回部会研修について
11月18日	医療と介護の連携セミナー	テイクケア代表取締役 森谷和代氏を講師に「服薬管理」をテーマにしたセミナー&話し合い 参加者 28名
令和4年3月	第4回幹事会	次年度計画について

令和3年度 施設サービス部会 事業報告

役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	長嶺 満利子	(社医) 愛仁会	
副部会長	桑原 広志	(医) 杏仁会	
幹事	長谷川 健二	(株) 光真	
幹事	早川 勝	(医) 健和会	
幹事	宮本 壮登	(医) 東和会	
幹事	井谷 尚利	(福) 恭生会	
幹事	瀬古 雅子	(福) 聖ヨハネ学園	

事業報告

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の波が連続して押し寄せ、利用者や職員が複数感染し、その対応に追われた事業所も少なくなかった。そのため、感染拡大前に定期的に行われていた施設見学は中止とし、幹事会もwebで行い、会員施設との情報交換はメールで行った。情報共有もコロナ禍での各施設の対応が中心で、利用者家族の面会方法・感染対策で工夫していること等を会員施設にアンケートで情報を収集し、その回答を共有した。施設見学を動画やスライドの作成で行うことも検討したが、次年度以降も訪問による見学が厳しい状況が続いた場合に再考したい。

基本方針

会員の介護サービスの知識・技術の向上を図り、適切な利用者支援につなげ、介護サービスの質の向上に寄与する。

部会活動

	施設サービス部会活動	内容
8月	幹事会 (WEB)	コロナ禍における本部会の活動について検討
11月	幹事会 (WEB) 部会活動	アンケート実施・施設見学について検討 部会会員施設にアンケート実施
1月	部会活動	部会会員施設にアンケート結果を送付

令和 3 年度 地域包括ケアシステム部会 事業報告

令和 3 年度 役員名簿

役職名	氏 名	法人名	備考
部会長	池田 浩之	社会福祉法人 高志会	
副部会長	田岡 勝洋	社会医療法人 愛仁会	
副部会長	進藤 利香	社会福祉法人 聖ヨハネ学園	
幹 事	中西 真一	社会医療法人 祐生会	
幹 事	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	向井 豊	(有) アクティ	
幹 事	竹中 敬	医療法人 杏仁会	
幹 事	杉本 和彦	(有) 心友	
幹 事	久保 葉子	社会福祉法人 高槻市社会福祉事業団	
幹 事	鈴木 みどり	(株) トップコーポレーション	
幹 事	大島 理絵	社会医療法人 愛仁会	

令和 3 年度 部会活動

令和 3 年度の事業計画では 8 月に第 1 回目の部会研修を計画し、開催に向け 7 月に ZOOMにて幹事会を開催しましたが新型コロナウイルス拡大の影響により 8 月の開催は困難と判断いたしました。また 11 月の部会研修開催に向け企画提案を行っていましたが役員事業所でのクラスター発生が続き実施困難となり令和 3 年度は最小限の活動となりました。

月別活動報告

	地域包括ケアシステム部会活動	部会活動内容
5 月	・ 幹事会	令和 2 年度事業報告 (案) 及び 令和 3 年度事業計画 (案) について メールにて書面開催
7 月	・ 幹事会	ZOOMにて開催 8 月部会研修及び 11 月部会研修について
3 月	・ 幹事会	令和 4 年度事業計画 (案) について メールにて書面開催

## 2021 年度 認知症支援部会 事業報告

### 部会役員名簿

役職名	氏 名	法人名	備考
部会長	河本 剛志	社会医療法人 祐生会	
副部会長	大島 理絵	社会医療法人 愛仁会	
副部会長	市丸 直樹	特定医療法人 健和会	
幹 事	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	椿 和美	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	高橋 由輔	医療法人 杏仁会	
幹 事	藤井 さちみ	クレドール株式会社	
幹 事	濱岡 由加	社会福祉法人 聖ヨハネ学園	新任

### 2021 年度部会活動

認知症ケアについての研修をオンラインで行い学ぶ機会を作った。  
事業所内の認知症ケアの課題について研修時にオンラインで意見交換を行う。

### 2021 年度基本方針

当事者の暮らしを支えるために必要な知識・技術の向上を図り、その人らしい生活を継続していくためのケアの質の向上に寄与する。

### 月別活動報告

開催日	部会活動	主な活動
5 月 27 日	幹 事 会 (オンライン Zoom)	・今年度の活動詳細の検討
8 月 4 日	幹 事 会 (オンライン Zoom)	・8 月オンライン研修についての打ち合わせ
8 月 25 日	園芸療法 × 認知症ケア研修 (オンライン Zoom)	・園芸療法について 講師：石神洋一氏（認定正園芸療法士） 参加者：40 名
10 月 26 日	幹 事 会 (オンライン Zoom)	・11 月オンライン研修についての打ち合わせ
11 月 1 日 ～ 11 月 29 日	認知症ケア研修 (オンライン Zoom)	・認知症ケア研修 × 5 週（各週の月曜日） テーマ、講師は、週替わり 参加者のべ人数：約 130 名（計 5 回）



令和3年度 介護人材育成部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	羽田 浩朗	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	
副部会長	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
副部会長	小林 信三	株式会社 サントラスト	
幹事	川口 裕子	医療法人 杏仁会	
幹事	中村 光久	特定非営利活動法人 高槻まごころ	
幹事	永田 さやか	社会福祉法人 高槻市社会福祉事業団	
幹事	土井 景子	社会福祉法人 高槻ライフケア協会	
幹事	宮田 律子	学校法人 大阪医科薬科大学	
幹事	松下 新平	株式会社 ケンモク	

部会員 29 法人 (令和4年3月31日時点)

事業報告

令和3年4月理事会にて「人材育成グループ」と「人材確保グループ」に分かれてのグループ制の廃止決定を受けて、部会員が担当制として部会の事業を推進することとしました。

大阪府社会福祉協議会の大阪民間社会福祉事業振興基金「アウトリーチ型研修」の助成申請をしたところ、200,000円の交付決定がありました。助成金を活用して計9回にわたって研修を実施し、延べ410名の会員が参加されました（詳細は別表にて記載）。昨年度に引き続き今年度も居宅介護支援部会等他部会と協働で研修を企画し、会員のニーズに広く応じた研修を企画し、質の高いサービス提供に繋げました。

当部会としてはどこの部会にも属さないような研修を企画し「接遇マナー研修」を開催しました。また、「高槻市研究発表会」の開催を予定していましたが、新型コロナの影響やオンラインでの研修も困難であると判断し中止しました。代替として「ヨガ×腰痛ケア研修」を開催し、ヨガを通じて職員自身の身体のケア方法を学びました。

他部会の協力により当初の研修計画よりも多くの研修を開催することができ、介護サービスの質の向上に寄与することができましたが、新型コロナの影響ですべてがオンライン研修となりました。

人材確保を目的とした協議会主催のイベント「たかつき介護のお仕事フェスタ」を4年連続で開催しましたが、新型コロナの影響で昨年度に引き続き今年度も中止しました。人材確保対策としてハローワークとの協力体制を構築し、「ワークサポートたかつき」において毎週水曜日午後2時～4時までの時間に高槻市介護保険事業者協議会の枠を確保して、ミニ面接会を計18回（13事業者）開催することができました。

なお、「たかつき介護のお仕事フェスタ」の今後のあり方を検討した結果、部会及び協議会全体の計画から一旦外すこととなりました。

当部会が実施した「人材確保に関するアンケート」の結果を基に、令和2年度に高槻市健康福祉部長寿介護課との意見交換を実施した結果、高槻市広報誌「たかつき DAYS」に介護特集『めざせ介護職』の記事掲載やJ-com 情報 Box「ワイドたかつき」に介護特集を放映することができ、高槻市民に広く介護職の魅力発信とすそ野拡大を図ることができました。

(別表 アウトリーチ型研修実績報告)

	研修内容	研修対象者	日程	参加人数
第1回	介護保険改定 これは知りたい！ケアマネジャーの疑問 (WEB 研修) 居宅介護支援部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 6月30日(水)	44名
第2回	コーチングセミナー コロナ禍での介護現場におけるコミュニケーション (WEB 研修) 在宅サービス部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 7月9日(金)	40名
第3回	園芸療法×認知症ケア (WEB 研修) 認知症支援部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 8月25日(水)	40名
第4回	接遇マナー研修 (WEB 会議) 介護人材育成部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 9月22日(水)	40名
第5回	新型コロナ研修 新型コロナウイルスでクラスターを経験したからこそ、伝えられること。そして、厚労省の感染症用BCPを作ってみたからこそ、伝えられること (WEB 会議) 防災対策部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 10月29日(金)	33名
第6回	認知症ケア研修 ① 認知症ケアの基本を振り返ろう ② 認知症の人へのアクティビティ ③ 認知症の人の家族支援 ④ 認知症ケアにおけるチームの視点 ⑤ 認知症ケアのスーパービジョン (全て WEB 研修) 認知症支援部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 11月1日(月) ～11月29日(月) (計5回開催)	① 27名 ② 25名 ③ 28名 ④ 30名 ⑤ 20名 延べ 130名
第7回	医療と介護の連携研修 (WEB 研修) 在宅サービス部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 11月18日(木)	28名
第8回	訪問診療医が語る医療と介護の連携 ～高齢者の医療と アドバンス・ケア・プランニングについて～ (WEB 研修) 居宅介護支援部会	高槻市内 事業所職員	令和3年 11月18日(木)	33名
第9回	ヨガ×腰痛ケア研修 (WEB 研修) 会議人材育成部会	高槻市内 事業所職員	令和4年 1月11日(火) ～1月13日(木) (計3回開催)	① 6名 ② 5名 ③ 11名 延べ22名
			参加者合計	410名

部会会議報告

年 月 日	内 容
令和3年5月21日 (WEB会議)	(今年度より「人材育成」と「人材確保」のグループ制を廃止する。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に関するアンケート結果を参考にして今年度の研修計画を検討</li> <li>・「ワークサポートたかつき」との協力体制進捗確認</li> <li>・介護フェスタの開催可否について</li> </ul>
令和3年7月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇マナー研修の準備</li> <li>・「たかつき DAYS」及び J:com の介護特集について</li> </ul>
令和3年9月14日 (WEB会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇マナー研修の準備</li> <li>・「ワークサポートたかつきミニ面接会」の開催進捗確認</li> <li>・「合同企業面接会inたかつき」の準備</li> <li>・介護フェスタの開催可否について</li> </ul>
令和3年9月22日 (WEB研修)	アウトリーチ型研修の開催 「接遇マナー研修」を開催
令和3年11月	高槻市広報誌「たかつき DAYS」に介護特集『めざせ介護職』の記事掲載 J:com 情報 Box 「ワイドたかつき」に介護特集を放映
令和3年11月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高槻市研究発表会の開催可否及び新たな研修の企画立案</li> <li>・介護フェスタの開催について、11月理事会にて今年度の開催中止決定</li> <li>・「合同企業面接会inたかつき」の準備</li> </ul>
令和3年11月26日	「合同企業面接会inたかつき」 介護求人関連ブースに高槻市介護保険事業者協議会として出展
令和4年1月11日 ～13日 計3回開催 (WEB研修)	アウトリーチ型研修の開催 「ヨガ×腰痛ケア研修」
令和4年1月21日 (WEB会議)	(WEBに不具合が生じ開催できず)
令和4年3月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ型研修の事業報告について</li> <li>・令和3年度事業報告、令和4年度事業計画のまとめ</li> <li>・「ワークサポートたかつきミニ面接会」の反省と次年度協力体制確認</li> </ul>

令和3年度 防災対策部会 事業報告

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長 部会長	田中 章徳 鈴木 みどり	特定非営利活動法人 高槻まごころ 株式会社 トップコーポレーション	～R3.9 末 R3.10～ 副会長兼務
副部会長	坂本 鉄併	株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション	
幹事	林 佳美	学校法人 大阪医科薬科大学	
幹事	宮田 律子	学校法人 大阪医科薬科大学	
幹事	上戸 照美	社会医療法人 仙養会	
幹事	田村 健人	社会医療法人 仙養会	
幹事	小笠 孝治	株式会社 ケンモク	
幹事	中谷 翔太	社会福祉法人 恭生会	

事業報告

新型コロナの影響により思うような活動ができない中、令和2年7月より関西大学社会安全学部の近藤先生並びにゼミ生さんに防災対策部会の取り組みにご協力いただき、毎月の幹事会にも参加していただいています。

取り組みの成果としましては、10月にコロナ関連とBCPの作成についての研修を、3月に東日本大震災を地域包括支援センター保健師として経験された高橋様の発表が中心となる研修を行いました。

また、協議会にて防災備蓄品を購入する事になりましたので、協議会会員の皆さんに令和2年度に合ったアンケートをもとに、購入するものを理事会に提案し承認いただきました。

月別活動報告

	防災対策部会活動	内 容
4月	幹事会開催	・介護事業者協議会防災備蓄品発電機稼働試験 ・今年度の活動について
5月	Zoomにて幹事会開催	・今年度の活動について
6月	Zoomにて幹事会開催	・BCPについて ・協議会季刊誌「空木」の防災対策コーナーについて
7月	Zoomにて幹事会開催	・10月研修に向けて
8月	Zoomにて幹事会開催	・10月研修に向けて
9月	Zoomにて幹事会開催	・10月研修に向けて
10月	Zoomにて幹事会開催  部会研修研修会開催	・10月研修に向けて  「新型コロナウイルスでクラスターを経験したからこそ伝えられること。そして、厚労省の感染症用BCPを作ってみたからこそ、伝えられること」 研修会参加者33名

11月	Zoomにて幹事会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修振り返り、アンケート結果分析</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> </ul>
12月	Zoomにて幹事会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月研修に向けて</li> <li>・協議会防災備蓄品について</li> </ul>
1月	Zoomにて幹事会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月研修に向けて</li> </ul>
2月	Zoomにて幹事会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月研修に向けて</li> <li>・防災備蓄品について</li> </ul>
3月	Zoomにて幹事会開催  部会研修会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会について</li> <li>・防災備蓄品について</li> <li>・次年度の目標について</li> </ul> <p>研修会「3.11 東日本大震災 あの日介護の現場で起こったこと ～これだけは伝えたい7つの備え～」 研修会参加者51名</p>

## 令和3年度 決算報告書

収入総額： 1,736,219 円  
 支出総額： 500,629 円  
 差引次年度繰越金： 1,235,590 円

### <収入の部>

項目	令和3年度予算額	令和3年度決算額	差引額	備考
会費収入	484,000	492,000	8,000	2021年度末会員114法人(43×3,000円 71×5,000円)
事業収入	0	0	0	
雑収入	5	12	7	預金利息
助成金	0	200,000	200,000	大阪府社会福祉協議会助成事業
補助金	0	0	0	
前年度繰越金	1,044,207	1,044,207	0	
合計	1,528,212	1,736,219	208,007	

### <支出の部>

項目	令和3年度予算額	令和3年度決算額	差引額	備考
活動費	930,212	10,000	-920,212	部会資料費
広報費	60,000	11,270	-48,730	季刊誌製本
事務費	100,000	26,400	-73,600	オンライン使用料等
会議費	41,000	0	-41,000	
消耗品費	40,000	7,503	-32,497	
通信費	40,000	46,068	6,068	郵送料、切手代他
防災対策	200,000	197,628	-2,372	防災備品
雑費	17,000	1,760	-15,240	振込手数料
予備費	100,000	0	-100,000	
助成金・補助金事業	0	200,000	200,000	各部会研修費用
合計	1,528,212	500,629	-1,027,583	

令和3年度 部会別支出明細

令和3年度 決算報

<支出の部>

項 目	令和3年度予算額	令和3年度決算額 ①～⑧	全体 ①	居宅介護支援部会 ②	在宅サービス部会 ③	施設サービス部会 ④	地域包括ケア システム部会 ⑤	認知症支援部会 ⑥	介護人材育成部会 ⑦	防災対策部会 ⑧
活 動 費	930,212	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000
広 報 費	60,000	11,270	11,270							
事 務 費	100,000	26,400	26,400							
会 議 費	41,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消 耗 品 費	40,000	7,503	7,503	0	0	0	0	0	0	0
通 信 費	40,000	46,068	46,068	0	0	0	0	0	0	0
防 災 対 策	200,000	197,628	197,628							
雑 費	17,000	1,760	1,760	0	0	0	0	0	0	0
予 備 費	100,000	0	0							
助 成 金・補 助 金 事 業	0	200,000	0	30,000	20,000	0	0	50,000	85,000	15,000
合 計	1,528,212	500,629	290,629	30,000	20,000	0	0	50,000	85,000	25,000

検証 500,629

## 監 査 意 見 書

2021年度 高槻市介護保険事業者協議会の業務執行状況及び会計の収入  
支出状況につき、その関係帳簿並びに証憑書類を対照監査いたしましたところ、  
業務の執行、金銭の出納は的確に処理されていることを認めます。

令和 4 年 5 月 6 日

高槻市介護保険事業者協議会

監査

上田 拓



監査

何井 学

